

2017年10月号 Vol. 53 (2017年10月1日発行)

# せんしゆん



ISO9001:2008認証取得  
日本医療機能評価 (Ver.6) 認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



写真提供：七岡内科医院 七岡 聖魏 先生  
酬恩庵一休寺

## 理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

## 基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

# 「病児・病後児保育」を始めます！

JR 長岡京駅前 千春会病院隣接

千春会はこの度、長岡京市からの要望を受け、「病児、病後児保育」に着手することとなりました。平成29年度中に長岡京市、京都府等の助成金の協力を得て、「病児・病後児保育」を立ち上げます。

千春会では、これまで子育て世代の声を受け「診療時間が終了してからの子どもの病気」や「土曜午後が休診で対応できる医療機関がない」といった悩みにお応えすべく、平成25年に小児科（ハイパーサーミアクリニック内）を開院いたしました。このクリニックでは平日の夜間診療（受付時間 19時～21時）及び土曜午後診（受付時間 13時30分～17時30分）の診療時間を設定し、地域の子育て世代の不安軽減に努めてまいりました。

また、平成27年には、高齢者と子どもたちが同じ施設内で自然に触れ合える多世代交流の場として「保育・高齢複合施設友岡（千春会グループ：社会福祉法人 和楽会 運営）」を開業いたしました。こちらでは、保育園と高齢者事業所（特別養護老人ホーム、デイサービス）を運営しており、平成29年3月には「きらら保育園」から初めての卒園生が巣立っていきました。

このような子育て支援に取り組む中、今年度は、子育て世代にとっての大きな悩みの一つである「病児・病後児」の保育受け入れを決定いたしました。

主として長岡京市在住の方を対象（市外の方も受け入れ可）に、勤務されている方はもちろん、ご自宅で育児されている方も、安心して子育てができるよう「病児・病後児保育施設」の開設で、さらなる子育て支援として取り組んでまいります。

## 小さい子どもから高齢者の方まで トータルサポート

安心をサポートする小児科診療

### 小児科 クリニック

JR 長岡京駅前 バンビオ1番館7階  
ハイパーサーミアクリニック内

☎ (075) 958-6310

平日受付21時迄の夜間診療

月曜日～金曜日  
(受付19時00分～21時00分)

土曜の午後診療  
(受付13時30分～17時30分)



子どもと高齢者が  
自然に触れ合える施設

### 保育・高齢複合施設 友岡

長岡京市友岡1丁目2-3  
(長岡京市立第四小学校北隣)

☎ (075) 959-0150

きらら保育園

特別養護老人ホーム

デイサービス



千春会は、3回目の認定となる「医療機能評価(公益財団法人日本医療機能評価機構)」を新たな基準で受審し、最新バージョンでの認定がなされました。

当法人では、より良質な医療・看護・介護の提供を目指し、第三者機関による審査を積極的に活用して、さらなる向上を目指してまいりました。

2007年の認定から始まり、更新審査を昨年12月に受審いたしました。これまで職員一丸となってその充実に努めてきた結果、指摘事項も該当なく、3回目も、継続して認定更新となりましたことをここに報告させていただきます。

これからも、より良質なサービスの提供を行い、全職員が誇りと責任を持って、地域社会に貢献できるよう、引き続き向上を目指して、取り組んでまいります。



医療機能評価とは

病院機能評価により、一定の水準を満たした病院は「認定病院」となります。認定病院は、地域に根差し、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、日常的に努力していると言えます。

— (公財)日本医療機能評価機構 ホームページより —

ご報告

新任常勤ドクター 紹介

新任のご挨拶

この度、平成29年10月1日より、千春会病院で勤務させていただくことになりました藤本隆一郎と申します。

私は、大阪医科大学医学部を卒業し、同附属病院で初期研修し、総合診療科に入学しました。大学病院で2年間、市立ひらかた病院で救急科と小児科を学ぶために勤務しておりました。

大学病院では、自分の外来で、地域の病院からの紹介患者様を診察し、必要に応じて入院で検査や治療をしておりました。その他にも週2回、一般病院の外来や往診なども担っておりました。

「総合診療科」と言うのはあまり聞きなれない科と感じる方が多いと思います。消化器内科や循環器内科などの臓器領域別の専門医が各臓器の問題に対して、技術や経験を深めていく『縦方向の専門家』だとすれば、総合診療医は臓器別ではなく、人間の体、そして心も含めて総合的な観点から捉えて診療する『横方向の専門家』と考えております。

目の前で困っている患者様に対して、ベストの方向を探り、治療もしくは適切な専門家へ紹介することができると思います。

「どこの科に行ったらいいかわからない患者様」や「『うちじゃない』と様々な病院で断られている患者様」の少しでもお役に立てるように診療していきたいと考えております。どうぞ宜しくお願いします。



藤本 隆一郎  
総合診療医

内科	外来担当日	月曜	水曜	土曜(2.4.週)
	受付時間	13:30~16:00 17:00~19:45	17:00~19:45	8:00~12:15

## これからの医療・看護・介護の在り方を学ぶ

千春会では、直近の医療・介護の現状を把握し、確かな情報を得て、より良質なサービス提供に努めるべく、毎年、研鑽を重ねています。

今年も慶應義塾大学大学院 田中 滋 名誉教授をお招きして、いよいよ深化する「地域包括ケアシステム」を紐解いていただきました。

当日は、引き続き長岡京市でもご講演を予定されるなど、様々なセクターが連携して構築していく「地域包括ケアシステム」への理解を深める一日となりました。

### 慶應義塾大学大学院経営管理研究科 田中 滋 名誉教授

#### テーマ：「地域包括ケアシステムの深化と病院経営」

田中先生は、医療・介護における我が国の政策に関わる提言をはじめ、多くの学会に所属され、研究会や審議会の座長、議長を務められるなど「地域包括ケアシステム構築」の根幹部分に大きく関わっておられます。

今回の講座も、深化する「地域包括ケアシステム」を幅広く多角的に示していただきました。



講演中の 田中 滋 名誉教授

まずは、「医療費推移」「入院患者数推移」「年齢階級別受療率推移」などのデータを元に「病院経営は時代環境をとらえること」として、日本の医療・介護の環境と

病院経営が時流の中で、どのように変化してきたかをご説明いただきました。その上で介護の充実により、介護のために病院に入院する事が少なくなり、結果として入院患者が減少する状況を経営者はどのように受け止めていくのか、病床稼働率も低下し続けている中で、どのように戦略を立て、病院経営を考えるのか、という視点を示されました。

さらに「地域包括ケアシステム」については、深化した内容を「植木鉢図」を用いて、丁寧に判りやすく、ご教示いただきました。人類史上初めての超高齢化に対し、ターゲットイヤー 2025年～2040年の次なる時期に対応することが課題であること。そのために重要とされる要素などを解説していただきました。

また、「フレイル(虚弱)」予防の重要性や介入・支援の在り方を示され、これからの市民が、ドミノ倒しの様に要介護へと進んでいく状況「フレイルドミノ」を防ぐためには、最初のドミノである「社会的な関わりを持ち続けること」が非常に重要であると、ご教示いただきました。

そして事業者側については、多職種連携教育の効率化やキャリアの複線化、そして「在宅3本柱(訪問、デイサービス、ショートステイ)」のサービスがトータルに連携の中で提供できるところが将来を担うとして、ご講演を締めくくられました。

「千春会の医療・介護サービスは、1+1+1の3が5になるもの」として、評価いただき、職員一同、非常に身の引き締まる思いと、重責を感じた有意義な講演会となりました。

これからも千春会は、地域の医療・介護のプラットフォーム形成に向けて、行政、医療・介護関係者、地域の方々と共に、幼児から高齢の方まで、地域の方々を全力でサポートしてまいります。



# 総勢約700名！ 春風 夏祭り 開催

## 今年も利用者さまが屋台の主演！

### 介護老人保健施設 春風

介護老人保健施設 春風にて、利用者さま、ご家族さま、地域の方々と職員が一緒に楽しい時を過ごす、恒例の夏祭りが開催されました。



利用者の方が  
担当された屋台(一部)



今年も総勢約700名の(含む地域の方約450名；大人約230名、子ども約220名)方々が集まって下さり、盛大に夏祭りを開催することが出来ました。昨年からはじめた、「利用者さまによる屋台でのサービス提供」も12名の方に担っていただきました。

デイケア、老健、デイサービスの利用者さまが、それぞれ「綿菓子」「焼きそば」「飲み物」「ヨーヨー釣り」などの屋台を担当され、スタッフとして大活躍！

手際よく、笑顔いっぱいの接客となりました。その雄姿をご家族さまが撮影されたりと、夏祭り会場は、和気あいあいとした雰囲気になりました。

地域の可愛らしい子どもたちも、夏らしく浴衣や甚平姿で参加され、ご家族と一緒にゲームや花火で盛り上がりました。

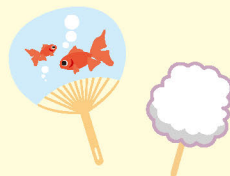
年々、地域の方の参加も増え、今年は屋台の商品も「売り切れ」続出の大賑わい。

あふれんばかりの笑顔で大勢が過ごされる様子は、夏の大きな楽しみです。



これからも、地域に貢献できるよう、多数の機能を持つ法人として、良質な医療・看護・介護の提供を目指して参ります。

## きらら保育園 多世代交流の夏祭り



保育・高齢複合施設 友岡 (社会福祉法人 和楽会)



保育園児と  
ゲームを楽しむ利用者さま

みんなが心待ちにしていた「夏祭り」。

保育園児とご高齢の方が一緒にこのひと時を過ごします。可愛い保育園児の出し物に、ご利用者さまも本当にうれしそうな笑顔で、見守られていました。

園児、高齢者、保護者と、小さな子どもたちからお年寄りまで、多世代が交流できる貴重な時間は「保育・高齢複合施設」ならではの一体感です。この貴重な体験をそれぞれが「力」にしていただけるよう、自然な触れ合いを大切にしています。

歳時記  
1

おめでとう!  
千春会と、職員2名が表彰されました。

障害者雇用「優良事業所」「優秀勤労障害者」  
努力賞として表彰！(平成29年京都障害者ワークフェアにて)

主催:京都労働局、京都府、京都市、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 他



千春会では、長年、知的障害者の方を積極的に採用し、自立を応援しており、現在14名が様々な部署で活躍しています。

今年、初めて「障害者雇用優良事業所」として手上げ、法人には「障害者雇用優良事業所努力賞」が授与され、さらに法人推薦の職員にも表彰状が授与されました。

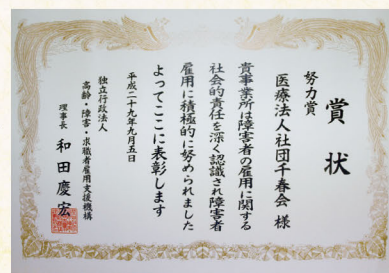


左から和泉主任、西原さん、橘さん、千賀主任

「西原優希さん(デイサービス滝ノ町)」は高校卒業後、9年の長きにわたり勤務。バックヤード

から整髪まで関われる人材として、職員皆から信頼されています。「橘 勇佑さん(デイサービスセンター友岡)」は、レクリエーションを担当しており、初任者研修を取得したり、サッカー選手としてFIFAワールドカップのエキシビジョン日本代表に選出されたりと活躍しています。

今後も、障害を持つ職員の努力が、しっかり認められるよう、法人としてさらにバックアップしてまいります。



歳時記  
2

次代を応援!

財団法人 大学コンソーシアム京都から  
インターンシップ生を受け入れ  
京都文教大学、同志社大学より

今年も「(財)大学コンソーシアム京都」からのインターンシップ生を受け入れました。インターンシップは、大学生が在学中に各企業、事業所等で社員や職員の立場で、職場体験する制度です(大学の単位認可や個人的に依頼するものなどあり)。当法人では10日間のカリキュラム(3日・管理部、介護部・7日)で受け入れており、管理部で「働くとは、社会人とは、仕事の意味」などを学び、介護部門では職員の動きや利用者



管理部での業務



介護部での企画

さんとの関わりなどを体験。実際にプランニングしたり、レクリエーションを担当します。大学生からは「業務は目の前のことだけでなく、広くつながっていること、確認やコスト意識の大切さ、計画プランなどを学び、どのような介護が良い介護なのか、深く考えることができ、本当に勉強になりました。」との感想でした。今後も次代育成に貢献すべく、若い世代に医療・介護業界のすばらしさを伝えてまいります。

編集後記

表紙写真は、後小松天皇の血筋ともいわれ、大徳寺住職を務めた一休禪師所縁の寺。苔の緑と色鮮やかな紅葉は、目を見張るばかり。千春会は今年度、病児・病後児保育を始めます。これからも、地域

に必要とされる形を整え、多角的に多機能にサポートしてまいります。様々な彩りがあいまって、美しさ際立つ紅葉のように…。(弘)

表紙写真…元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26  
TEL (075)954-2175 FAX (075)955-4615